



平成 21 年 11 月 9 日

各 位

大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 8 号 東洋紡ビル
 ヴィンキュラム ジャパン株式会社
 代表取締役社長 城田 正昭
 (JASDAQ・コード番号: 3784)
 問い合わせ先 取締役管理部長 吉田 裕
 TEL 06-6348-8951

(修正・数値データ修正あり)「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」の一部修正について

平成21年11月9日に発表の「債権の取立不能(又は取立遅延)のおそれに関するお知らせ」に記載のとおり、平成21年11月5日に発表いたしました「平成22年3月期 第2四半期決算短信」の記載内容を一部変更することとなりましたので、下記のとおり修正いたします。

なお、修正箇所には下線を付しております。また、数値データにも修正がありましたので修正後の数値データを提出しております。

記

(1) 1 ページ

1. 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期の連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

【修正前】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 2 四半期	4,757	△15.8	△509	—	△510	—	△360	—
21 年 3 月期第 2 四半期	5,652	—	354	—	356	—	216	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 2 四半期	△11,452.64	—
21 年 3 月期第 2 四半期	6,860.42	—

【修正後】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 2 四半期	4,757	△15.8	△509	—	△510	—	△402	—
21 年 3 月期第 2 四半期	5,652	—	354	—	356	—	216	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 2 四半期	△12,785.65	—
21 年 3 月期第 2 四半期	6,860.42	—

(2) 連結財政状態

【修正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	<u>5,805</u>	<u>3,566</u>	<u>61.0</u>	<u>112,365.07</u>
21年3月期	6,397	4,021	62.3	126,590.02

(参考) 自己資本 22年3月期 第2四半期 3,539百万円 21年3月期 3,987百万円

【修正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	<u>5,763</u>	<u>3,524</u>	<u>60.7</u>	<u>111,032.06</u>
21年3月期	6,397	4,021	62.3	126,590.02

(参考) 自己資本 22年3月期 第2四半期 3,497百万円 21年3月期 3,987百万円

(2) 3ページ

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

【修正前】

<前略>

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、これらの取組みを積極的に推進したものの、売上高は47億57百万円となり前年同期比8億94百万円(15.8%)の減少、利益面は営業損失5億9百万円(前年同期は営業利益3億54百万円)、経常損失5億10百万円(前年同期は経常利益3億56百万円)、四半期純損失3億60百万円(前年同期は四半期純利益2億16百万円)となりました。

売上高の減少要因は、大手総合小売業グループのIT統合完了によりアウトソーシング案件が減少したことや景気悪化により想定以上に新規設備投資が減少したことなどによるものであります。

利益面において損失となった要因は、大手総合小売業グループのIT統合完了によりアウトソーシング案件が減少したこと、中国子会社への積極的な開発・運用業務移管のための先行投資の増加及び他社システムのリプレイスにより受託した新システム稼動のための一時的なコストの増加等によるものであります。

<後略>

【修正後】

<前略>

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、これらの取組みを積極的に推進したものの、売上高は47億57百万円となり前年同期比8億94百万円(15.8%)の減少、利益面は営業損失5億9百万円(前年同期は営業利益3億54百万円)、経常損失5億10百万円(前年同期は経常利益3億56百万円)、四半期純損失4億2百万円(前年同期は四半期純利益2億16百万円)となりました。

売上高の減少要因は、大手総合小売業グループのIT統合完了によりアウトソーシング案件が減少したことや景気悪化により想定以上に新規設備投資が減少したことなどによるものであります。

利益面において損失となった要因は、大手総合小売業グループのIT統合完了によりアウトソーシング案件が減少したこと、中国子会社への積極的な開発・運用業務移管のための先行投資の増加及び他社システムのリプレイスにより受託した新システム稼動のための一時的なコストの増加及び当社の取引先であるソリューションネット株式会社の代理人の弁護士より法的手続きをとるか否かの判断を検討している旨の通知を受けたことから、同社の売上債権等70百万円を貸倒引当金繰入額として全額を特別損失に計上したことなどによるものであります。

<後略>

(3) 4ページ

定性的情報・財務諸表等

2. 連結財政状態に関する定性的情報

【修正前】

(財政状態)

当第2四半期末の総資産は58億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億92百万円の減少となりました。これは主に、新たに株式会社エス・エフ・アイの連結子会社化によるのれん3億64百万円を計上したこと、売上債権の回収及び買掛金等の支払により、現金及び預金が前連結会計年度末比10億59百万円減の11億35百万円となったことによるものであります。

負債総額は22億38百万円となり前連結会計年度末に比べ1億37百万円の減少となりました。これは主に仕入代金支払による買掛金が前連結会計年度末比4億69百万円減の7億17百万円となったこと、株式会社エス・エフ・アイの連結子会社化により1年内償還予定の社債68百万円、短期借入金1億52百万円、社債1億43百万円、長期借入金92百万円等を計上したことによるものであります。

純資産は35億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億54百万円の減少となりました。これは主に四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が前連結会計年度末比4億45百万円減の24億13百万円となったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

<中略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果減少した資金は4億57百万円（前年同四半期は3億8百万円の減少）となりました。主な減少要因は、税金等調整前四半期純損失の計上4億97百万円、仕入債務の支払による減少4億74百万円であります。また、主な増加要因は、棚卸資産の減少2億69百万円、減価償却費の計上1億80百万円、売上債権の減少1億26百万円によるものであります。

<後略>

【修正後】

(財政状態)

当第2四半期末の総資産は57億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億34百万円の減少となりました。これは主に、新たに株式会社エス・エフ・アイの連結子会社化によるのれん3億64百万円を計上したこと、売上債権の回収及び買掛金等の支払により、現金及び預金が前連結会計年度末比10億59百万円減の11億35百万円となったことによるものであります。

負債総額は22億38百万円となり前連結会計年度末に比べ1億37百万円の減少となりました。これは主に仕入代金支払による買掛金が前連結会計年度末比4億69百万円減の7億17百万円となったこと、株式会社エス・エフ・アイの連結子会社化により1年内償還予定の社債68百万円、短期借入金1億52百万円、社債1億43百万円、長期借入金92百万円等を計上したことによるものであります。

純資産は35億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億96百万円の減少となりました。これは主に四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が前連結会計年度末比4億87百万円減の23億71百万円となったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

<中略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果減少した資金は4億57百万円（前年同四半期は3億8百万円の減少）となりました。主な減少要因は、税金等調整前四半期純損失の計上5億68百万円、仕入債務の支払による減少4億74百万円であります。また、主な増加要因は、棚卸資産の減少2億69百万円、減価償却費の計上1億80百万円、売上債権の減少1億26百万円によるものであります。

<後略>

(4) 7～8ページ

【修正前】

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		1,135,804
受取手形及び売掛金		1,643,574
商品		15,827
仕掛品		210,432
貯蔵品		6,803
その他		497,592
貸倒引当金		△ 3,298
流動資産合計		<u>3,506,736</u>
固定資産		
有形固定資産		578,631
無形固定資産		
のれん		364,371
ソフトウェア		558,171
その他		18,697
無形固定資産合計		<u>941,240</u>
投資その他の資産		776,594
固定資産合計		<u>2,296,466</u>
繰延資産		2,010
資産合計		<u>5,805,212</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金		717,179
1年内償還予定の社債		68,400
短期借入金		152,636
未払法人税等		6,383
賞与引当金		305,096
工事損失引当金		13,857
その他		502,729
流動負債合計		<u>1,766,283</u>
固定負債		
社債		143,200
長期借入金		92,741
退職給付引当金		56,532
役員退職慰労引当金		115,846
その他		64,022
固定負債合計		<u>472,341</u>
負債合計		<u>2,238,624</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金		542,125
資本剰余金		584,263
利益剰余金		2,413,794
株主資本合計		<u>3,540,182</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		1,464
為替換算調整勘定		△ 2,147
評価・換算差額等合計		<u>△ 682</u>
少数株主持分		27,088
純資産合計		<u>3,566,587</u>
負債純資産合計		<u>5,805,212</u>

(4) 7～8ページ

【修正後】

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		1,135,804
受取手形及び売掛金		1,826,302
商品		15,827
仕掛品		210,432
貯蔵品		6,803
その他		343,564
貸倒引当金		△ 73,988
流動資産合計		<u>3,464,746</u>
固定資産		
有形固定資産		578,631
無形固定資産		
のれん		364,371
ソフトウェア		558,171
その他		18,697
無形固定資産合計		<u>941,240</u>
投資その他の資産		776,594
固定資産合計		<u>2,296,466</u>
繰延資産		2,010
資産合計		<u>5,763,222</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金		717,179
1年内償還予定の社債		68,400
短期借入金		152,636
未払法人税等		6,383
賞与引当金		305,096
工事損失引当金		13,857
その他		502,729
流動負債合計		<u>1,766,283</u>
固定負債		
社債		143,200
長期借入金		92,741
退職給付引当金		56,532
役員退職慰労引当金		115,846
その他		64,022
固定負債合計		<u>472,341</u>
負債合計		<u>2,238,624</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金		542,125
資本剰余金		584,263
利益剰余金		2,371,804
株主資本合計		<u>3,498,192</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		1,464
為替換算調整勘定		△ 2,147
評価・換算差額等合計		<u>△ 682</u>
少数株主持分		27,088
純資産合計		<u>3,524,597</u>
負債純資産合計		<u>5,763,222</u>

(5) 9ページ
【修正前】

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	4,757,907
売上原価	4,336,031
売上総利益	421,875
販売費及び一般管理費	931,861
営業利益又は営業損失(△)	△ 509,985
営業外収益	
受取利息	1,897
受取配当金	130
消費税等調整差額	3,365
貸倒引当金戻入額	550
その他	3,641
営業外収益合計	9,584
営業外費用	
支払利息	2,253
システム障害対応費用	4,086
固定資産除却損	2,458
その他	1,544
営業外費用合計	10,342
経常利益又は経常損失(△)	△ 510,743
特別利益	
契約調整金	13,000
特別利益合計	13,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 497,743
法人税、住民税及び事業税	1,419
法人税等調整額	△ 132,070
法人税等合計	△ 130,651
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 6,333
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 360,758

(5) 9 ページ
【修正後】

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	4,757,907
売上原価	4,336,031
売上総利益	421,875
販売費及び一般管理費	931,861
営業利益又は営業損失(△)	△ 509,985
営業外収益	
受取利息	1,897
受取配当金	130
消費税等調整差額	3,365
貸倒引当金戻入額	550
その他	3,641
営業外収益合計	9,584
営業外費用	
支払利息	2,253
システム障害対応費用	4,086
固定資産除却損	2,458
その他	1,544
営業外費用合計	10,342
経常利益又は経常損失(△)	△ 510,743
特別利益	
契約調整金	13,000
特別利益合計	13,000
特別損失	
貸倒引当金繰入額	70,689
特別損失合計	70,689
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 568,433
法人税、住民税及び事業税	1,419
法人税等調整額	△ 160,770
法人税等合計	△ 159,351
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 6,333
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 402,747

(6) 10ページ
【修正前】

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,420,292
売上原価	2,124,746
売上総利益	295,545
販売費及び一般管理費	441,161
営業利益又は営業損失(△)	△ 145,615
営業外収益	
受取利息	149
受取事務手数料	651
違約金収入	1,173
その他	1,008
営業外収益合計	2,982
営業外費用	
支払利息	2,253
システム障害対応費用	86
固定資産除却損	2,340
その他	1,232
営業外費用合計	5,913
経常利益又は経常損失(△)	△ 148,546
特別利益	
契約調整金	13,000
特別利益合計	13,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 135,546
法人税、住民税及び事業税	645
法人税等調整額	△ 13,280
法人税等合計	△ 12,635
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 8,160
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 114,750

(6) 10ページ
【修正後】

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間	
(自 平成21年7月1日	
至 平成21年9月30日)	
売上高	2,420,292
売上原価	2,124,746
売上総利益	295,545
販売費及び一般管理費	441,161
営業利益又は営業損失(△)	△ 145,615
営業外収益	
受取利息	149
受取事務手数料	651
違約金収入	1,173
その他	1,008
営業外収益合計	2,982
営業外費用	
支払利息	2,253
システム障害対応費用	86
固定資産除却損	2,340
その他	1,232
営業外費用合計	5,913
経常利益又は経常損失(△)	△ 148,546
特別利益	
契約調整金	13,000
特別利益合計	13,000
特別損失	
貸倒引当金繰入額	70,689
特別損失合計	70,689
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 206,236
法人税、住民税及び事業税	645
法人税等調整額	△ 41,980
法人税等合計	△ 41,335
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 8,160
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 156,740

(7) 11ページ
【修正前】

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 497,743
減価償却費	180,670
のれん償却額	6,175
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 347
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,401
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 7,018
工事損失引当金の増減額(△は減少)	13,857
受取利息及び受取配当金	△ 2,027
売上債権の増減額(△は増加)	126,933
たな卸資産の増減額(△は増加)	269,722
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 474,687
その他	△ 88,932
小計	△ 452,996
利息及び配当金の受取額	2,027
利息の支払額	△ 2,253
法人税等の支払額	△ 4,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 457,443
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 422,594
無形固定資産の取得による支出	△ 126,044
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	80,994
その他	8,431
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 459,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額(△は減少)	△ 30,135
長期借入金の返済による支出	△ 6,085
社債の償還による支出	△ 19,200
配当金の支払額	△ 85,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,059,274
現金及び現金同等物の期首残高	2,195,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,135,804

(7) 11ページ
【修正後】

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 568,433
減価償却費	180,670
のれん償却額	6,175
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70,342
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,401
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 7,018
工事損失引当金の増減額(△は減少)	13,857
受取利息及び受取配当金	△ 2,027
売上債権の増減額(△は増加)	126,933
たな卸資産の増減額(△は増加)	269,722
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 474,687
その他	△ 88,932
小計	△ 452,996
利息及び配当金の受取額	2,027
利息の支払額	△ 2,253
法人税等の支払額	△ 4,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 457,443
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 422,594
無形固定資産の取得による支出	△ 126,044
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	80,994
その他	8,431
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 459,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額(△は減少)	△ 30,135
長期借入金の返済による支出	△ 6,085
社債の償還による支出	△ 19,200
配当金の支払額	△ 85,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,059,274
現金及び現金同等物の期首残高	2,195,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,135,804